

Shun 旬 Vol.16

とれたて、“旬”なカルビーニュース! [2018年秋・冬号]



Contents

- p.1 トップメッセージ
- p.3 みんなが愛する地元の味を全国へ
「♥JPN (ラブ ジャパン)」
プロジェクト 2018スタート!
- p.5 Calbee News
- p.7 CSR通信 Vol.16
- p.9 企業情報
- 裏表紙 Shop Report



カルビー株式会社

証券コード：2229



代表取締役社長兼CEO
伊藤 秀二

成長性・収益性を高め、未来の飛躍へ

このたび日本各地を襲った自然災害により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

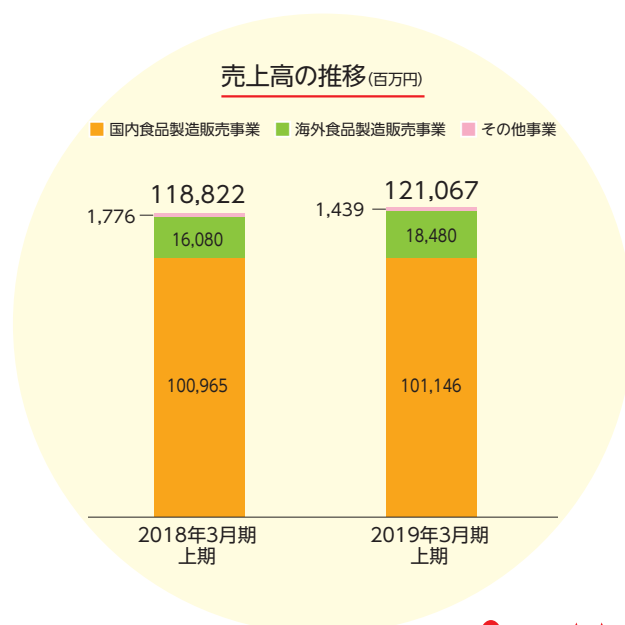
2018年度上期を振り返って

国内・海外スナック菓子が増収・増益を牽引

この上期の連結業績は、国内・海外スナック菓子の牽引や海外での「フルグラ」の貢献により増収・増益となりました。しかしながら、国内「フルグラ」の需要低迷という課題が残りました。

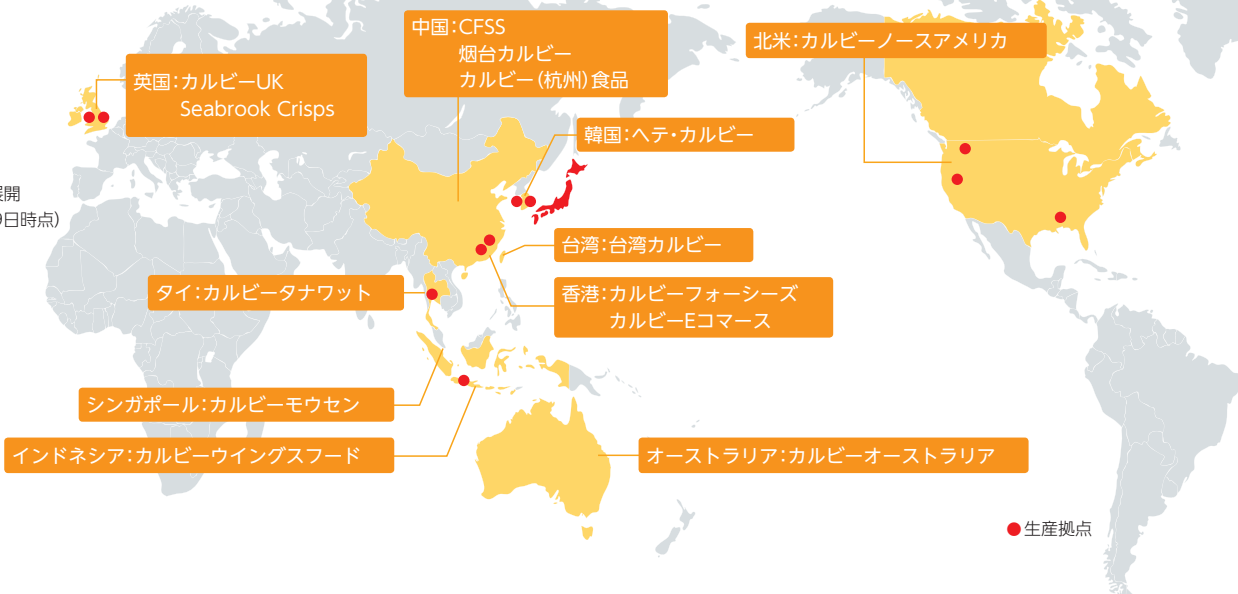
国内スナック菓子は、ポテトチップスの需要が好調に推移し、さらに増量キャンペーン等により「うすしお味」などの定番品を中心に売上が拡大しました。また、全国販売を開始した個食サイズの新商品「とうもりこ」「えだまりこ」も売上に寄与しました。海外スナック菓子は、北米における「Harvest Snaps」の販売促進活動の強化や、インドネシアや豪州などで事業拡大が進み、売上を押し上げました。

一方、シリアル食品の「フルグラ」は、国内では、新規顧客獲得に向けた販売推進や新商品の投入が需要の底上げにつながらず、販売拡大に向けた取り組みが課題となっています。海外においては、中国向けの販売チャンネルの拡大等により、売上は前年同期の約4倍に成長しました。



海外拠点

10か国・地域で展開
(2018年10月29日時点)



2018年度下期における展開

国内「フルグラ」と北米スナック菓子の強化

下期は好調な国内スナック菓子と海外の「フルグラ」の拡大を引き続き進め、国内の「フルグラ」は既存顧客の活性化と新規顧客獲得のための施策を実施、北米、インドネシア、英国といった重点地域ではスナック菓子のさらなる販売拡大に注力していきます。

具体的な取り組みとして、国内では、「とうもりこ」や「えだまりこ」のブランドの定着や、キャンペーンによるポテト系スナックの活性化を図ります。また、「フルグラ」は、新たな価値や利用シーンに向けた、新商品の開発を推進していきます。

中国向けの「フルグラ」は、アリババなど現地のオンラインモールでの一般Eコマース、日本と同規格の商品を中国向けに販売する越境Eコマース、小売店舗の各チャネル別の施策を通じて、新たな消費者層の獲得を目指すとともに、抹茶味など現地のニーズにあわせた商品ラインアップを拡充していきます。また今年8月に稼働した京都工場の生産を拡大していきます。

海外スナック菓子は、北米において「Harvest Snaps」の新商品の販路拡大、新フレーバー2品の配荷拡充を推進し、同ブランドを維持・強化していきます。インドネシアでは、ポテトチップスの市場シェア拡大に向け、この下期に生産ラインを増設し、積極的な販促活動を実施します。英国では、10月に買収した現地老舗ポテトチップスメーカーSeabrook社を通じ、英国および欧州での商品ブランドの展開を図っていきます。

未来の方向性

中長期的成長を実現するために

私たちは、持続的な中長期的成長の実現に向け、現状の課題を洗い出し、各事業において新たな挑戦をしていきます。

現状からのステップアップを目指す国内既存事業は、次の投資資源を生み出す源泉となるべく高収益化を図り、営業利益率は15%を目指します。その実現のために、IoT・AIの技術導入、おいしさを長期間担保しながらの賞味期限の延長、アイテム数や価格バリエーションの再構築により、シンプルかつ効率的な事業モデルへと転換していきます。そして国内市場における「フルグラ」は、再成長に向けてターゲットやシーンを拡大しつつ、「フルグラ」にとどまらず商品や事業の幅を拡張することを視野に入れた取り組みを進めます。

これらの国内での施策と並行して、海外では国と商品・ブランドの選択と集中を実行し、成長を加速します。米国は、「じゃがりこ」ブランドの世界戦略のスタート国と位置づけ、準備を進めていきます。中国では、「フルグラ」を基軸にカルビーブランドを浸透させていきます。

新規事業については、当社が長年調達に強みを持つ馬鈴しょをスナック菓子から中食・主食・補食へ展開させるとともに、当社独自の素材・加工技術を活かした事業の創出を目指します。

新経営体制の発足から半年が経過し、私たちの「未来づくり」が本格始動します。今後は、上記の重点施策を通じて中長期的成長への基盤を築き上げ、企業価値をより高めてまいります。





みんなが愛する地元の味を全国へ

「♥JPN (ラブ ジャパン)」プロジェクト 2018スタート!

47 都道府県の味 誕生!

47都道府県の「地元ならではの味」を開発する「♥ JPN(ラブ ジャパン)」プロジェクト。

2017年度は、計画を大きく上回る約1,700万袋の売上を記録し、大ヒットとなりました。

2年目となる2018年度も、47都道府県の地元の味を再現したポテトチップスを順次発売します。

今期は、取り組みをさらに進化させ、地元を愛するお客様からインターネット上で募集した案をもとに、地元の皆様のご支援を受け、味やパッケージを決定し、開発を進めました。地域の食文化の発展を支え、地域の人々を元気にし、さらには日本を元気にしていきます。

第1弾

発売日:2018年10月29日(月)

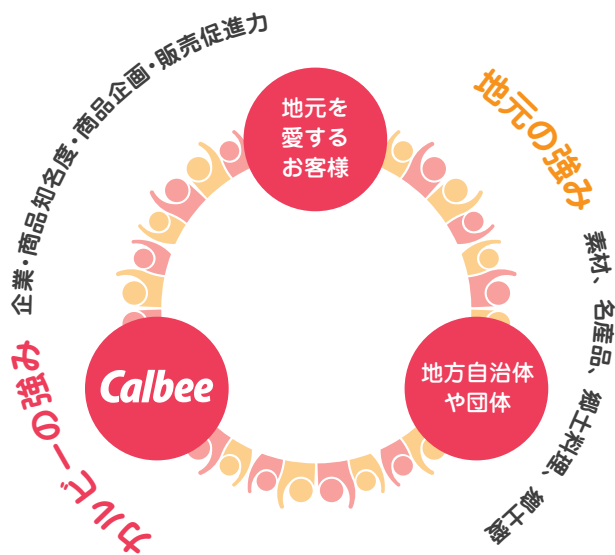
商品ご紹介!

数量限定・期間限定で各販売エリアのコンビニエンスストア・スーパーマーケット、また、カルビー直営店やアンテナショップでも販売しています。商品は無くなり次第終了となります。

発売記念イベントも
開催しました！



ラブジャパンプロジェクト
第1弾一斉お披露目会



今後の 発売予定！

第2弾

発売日：2019年1月21日(月)

アイテム	販売エリア
北海道の味	北海道
青森・山形・新潟の味	東北・信越
群馬・千葉・山梨の味	関東・山梨
富山・静岡の味	中部
大阪・奈良の味	近畿
鳥取・広島・愛媛の味	中国・四国
大分・鹿児島・沖縄の味	九州・沖縄

発売日：2019年3月4日(月)

第3弾

アイテム	販売エリア
北海道の味	北海道
岩手・宮城・長野の味	東北・信越
茨城・埼玉・神奈川の味	関東・山梨
石川・三重の味	中部
滋賀・兵庫の味	近畿
島根・徳島・高知の味	中国・四国
佐賀・宮崎の味	九州・沖縄

全国一斉♥地元の味 国民投稿

地元の味国民投稿を開催しています。

投稿された中から選ばれた地元の味が来年度の各都道府県のポテトチップスとなって登場します！
あなたの一票で地元を元気にしませんか。

投稿された人の中から抽選で、毎日**50名様**へ各応募期間中に発売されている
「ポテトチップス47都道府県の味」をプレゼント！

詳しくはこちら ⇒ <https://www.calbee47cp.jp/outline/>



「♥JPN(ラブ ジャパン)」公式サイト <https://www.calbee47cp.jp/>

グラノーラ生地のザクザク感と後味のおいしさが大幅アップしてリニューアル！

カラダにうれしい『フルグラ® 糖質オフ』 (2018年9月販売開始)

『フルグラ® 糖質オフ』は、グラノーラ生地には豆乳、トッピングにはアーモンドを使用することで、甘さひかえめながら香ばしく飽きのこないおいしさを実現しました。1食(50g)当たりの糖質量は18.9g(牛乳200mlをかけた場合糖質量28.9g)と糖質25%オフ*。糖質摂取が気になる方や既存品では甘さが気になる方にぴったりの商品です。 *当社フルグラ比較



ロカボとは？

たんぱく質 炭水化物 (糖質, 食物繊維) 脂質

糖質は三大栄養素の「炭水化物」に含まれていて、血糖値を上げる原因になっています。カラダの為に上手にコントロールしたい糖質。食・楽・健康協会では緩やかな糖質制限を推奨しており、その食スタイルを「ロカボ」と名付けています。

「おいしく楽しく適正糖質」それがロカボです。



フルグラ®だから続けられるおいしい糖質オフのポイント

POINT-1 糖質量28.9g
1食(フルグラ50g+牛乳200mlあたり)

POINT-2 準備かんたん
牛乳やヨーグルトをかけるだけ

POINT-3 おいしい
ザクザク食感と香ばしさ

おいしく、楽しくロカボライフを続けていくために、フルグラ糖質オフをおすすめします。

山田 悟(やまだ さとる)先生
一般社団法人 食・楽・健康協会 代表理事
北里研究所病院 糖尿病センター長

□ カルビーがお届けするフルグラの定期配送サービス **Granolife(グラノライフ)**

Granolife(グラノライフ)は、カルビー公式フルグラオンラインショップです。フルグラのおいしい食べ方やニュースなどをご紹介します。

フルグラを毎月または隔月でお届けする定期配送サービス『フルグラ定期便』、お届けするフルグラが毎月変わる『月替わり定期便』の他、単品での販売も行っております。また900gフルグラはオンライン限定のおしゃれなパッケージでお届けします。

ぜひご利用ください。

グラノライフ <http://shop.calbee.jp/granola/>



Calbee Report 2018(統合報告書)を発行しました

幅広いステークホルダーの皆様にご理解いただけるよう、「アニュアルレポート」と「社会・環境報告書」を統合し、「Calbee Report」として発行しました。当社の強みや戦略、事業活動などをご報告しています。

WEBサイトにて公開していますので、ぜひご覧ください。

Calbee Report 2018
<http://www.calbee.co.jp/csr/download.php>

大人のおやつタイムにカリカリッと食べてリラックス！

「POTATO CHIPS カリラ」(2018年9月販売開始)

大人の女性をターゲットにしたポテトチップスの新ブランド商品。味の選定にあたってはソルトやチーズといった定番の味に、レモンやハーブを合わせ、女性がリラックスしながらおつまみとして楽しめる商品を目指しました。

波型カットの厚切りじゃがいもを、じっくりと低温で堅めに揚げる“釜揚げ製法”で作った噛みごたえのあるカリカリ食感のポテトチップスです。

パッケージにもこだわり、手書き風のイラストを採用することで、女性に好まれる落ち着いたデザインに仕上げました。

カリカリ小気味の良い食感と濃厚な味わいで、リラックスした大人のおやつタイムを演出します。



ソルト&レモン味



チーズ&ハーブ味



「POTATO CHIPS カリラ」ウェブサイト

<https://www.calbee.co.jp/karila/>

「企業広報大賞」受賞

一般財団法人 経済広報センターが主催する「第34回 企業広報賞」において、「企業広報大賞」を受賞しました。

「“ポテチショック”(ジャガイモ不足により、ポテトチップス商品を休売したこと)というクライシスを自社内の課題に留まらず、地方創生と結びつけ戦略的に対外発信を行った」ことなどが評価されました。

これからもコーポレートメッセージ「掘りだそう、自然の力。」のもと、社内外に情報を正しく等しく伝え、商品や企業ブランドの価値向上に繋げていきます。





ダイバーシティ すべての従業員がイキイキと働ける職場を目指して

障がい者雇用支援の取り組み

カルビー・イートーク(株)は、カルビーの特例子会社(重度障がい者多数雇用事業所)として、「地域」と「暮らし」に貢献する企業を目指し、滋賀県湖南市に2007年に設立、2010年に操業を開始しました。28名のうち18名が障がいをもつ従業員で、お土産製品やアンテナショップ限定品、テーマパークに並ぶ製品の詰め合せ等を作っています。

今年6月には栃木県宇都宮市にあるカルビーの清原工場内に、東日本事業所を開設しました。これまでグループ外の企業へ委託していた製品の見本品発送業務を行なっています。今後は、特別支援学校や養護学校等、様々な支援機関と連携し、新たな採用も進めて、地域とともに成長し続ける企業を目指してまいります。



ダイバーシティ 多様性を活かした企業風土づくり

ダイバーシティ・フォーラム2018開催

毎年11月開催のダイバーシティ・フォーラムを、今年は京都にて開催しました。「シゴトに効く！ダイバーシティにしよう！！」をテーマに、社内各組織の役職者と委員会メンバーを中心とした約330名が全国から集まりました。これまでのダイバーシティ活動を振り返るとともに、今後の方向性を共有し、「ダイバーシティを意識する＝メンバーの多様性を知り活かす」ことを確認した一日となりました。

カルビーはこれまで、ダイバーシティ経営企業や女性が輝く先進企業として高く評価を受けてきましたが、これからは「女性活躍」に加えて「全員活躍」を目指し、カルビーグループの成長につながるダイバーシティ&インクルージョン(一体化)を推進してまいります。





社会貢献 被災地支援活動

北海道胆振東部地震に対する支援活動

9月6日に北海道胆振東部を襲った地震は、多くの被害を地域にもたらしました。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。カルビーグループでは、北海道の停電により工場が数日間稼働停止となりましたが、けが人や大規模な施設の破損はなく、馬鈴しょの収穫、貯蔵は例年通り進めることができました。

発生後ただちにグループのメンバーのべ25名が、被災した地区(厚真町・むかわ町)での災害ゴミの分別、運搬等をするボランティアに参加しました。馬鈴しょの調達業務を行うカルビーポテト(株)では、厚真町で被災され自力での収穫が難しい契約農家の収穫支援を行いました。

カルビーからは北海道にお見舞金をお渡しし、避難所へは支援物資として、カルビーやカルビーポテトの製品をお届けしました。



復興に向けた官民の取り組みである「元気です北海道」キャンペーンにカルビーも賛同します。



みちのく未来基金へのお問い合わせ

カルビーグループは、東日本大震災において親を亡くした子どもたちの進学の夢を支援する「みちのく未来基金」に参加しています。

- TEL 022-724-7645
- E-mail info@michinoku-mirai.org
- ホームページ <http://michinoku-mirai.org/>



健康経営 すべての人が能力を発揮できる職場環境を目指して

健康経営の取り組み

カルビーグループでは、健康経営の取り組みとして、各事業所から選出された従業員で構成される「ヘルスケア委員会」を中心に、カルビー健康保険組合と連携をして推進をしています。今年度からは、活動をより進化させて、「予防」「健康増進」「治療と仕事の両立支援」の3つの軸で推進しました。「治療と仕事の両立支援」は、治療のための休暇制度を整備し、治療しながらも活躍できる企業を目指しています。

活動の結果、2017年、2018年と2年連続で「健康経営優良法人 ホワイト500」に認定されました。今後も、従業員一人ひとりがグッド・コンディションで活躍できるための健康経営を推進してまいります。



健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

企業情報

主要連結経営指標

(単位：百万円)

<http://www.calbee.co.jp/ir/>

カルビー IR

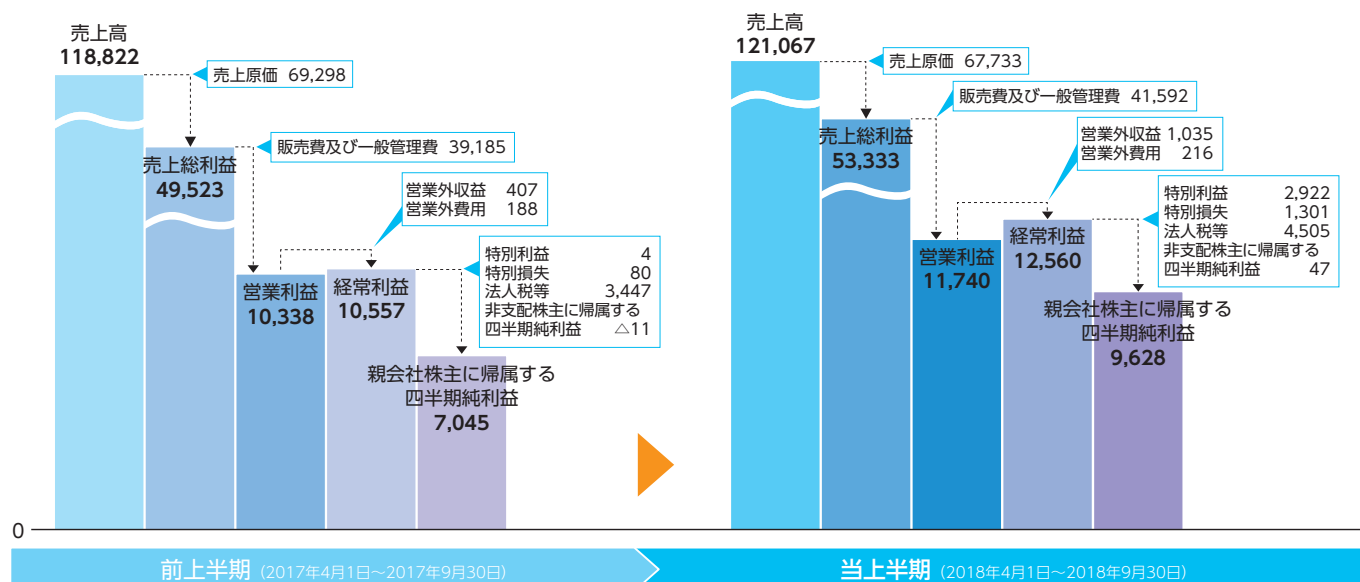
検索

	2018年3月期		2019年3月期	
	上半期	通期	上半期	通期(予想)
売上高	118,822	251,575	121,067	255,000
営業利益	10,338	26,828	11,740	29,500
経常利益	10,557	26,179	12,560	29,000
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	7,045	17,330	9,628	19,000
1株当たり四半期(当期)純利益(単位：円)	52.72	129.72	72.06	142.16
総資産	185,358	192,034	196,890	—
純資産	136,688	146,667	150,987	—
1株当たり純資産(単位：円)	967.75	1,043.37	1,079.05	—
自己資本比率(単位：%)	69.7	72.6	73.2	—

※ 予想数値は、2018年10月29日決算発表時で入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は事業環境の変動等により予想と異なることがあります。

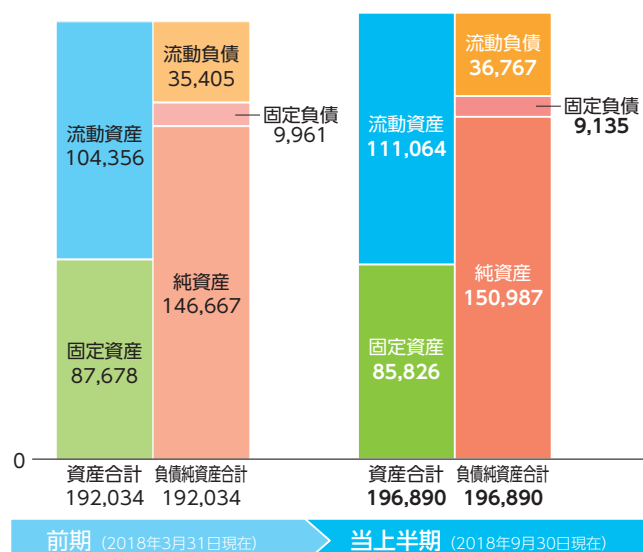
連結損益計算書の概要

(単位：百万円)



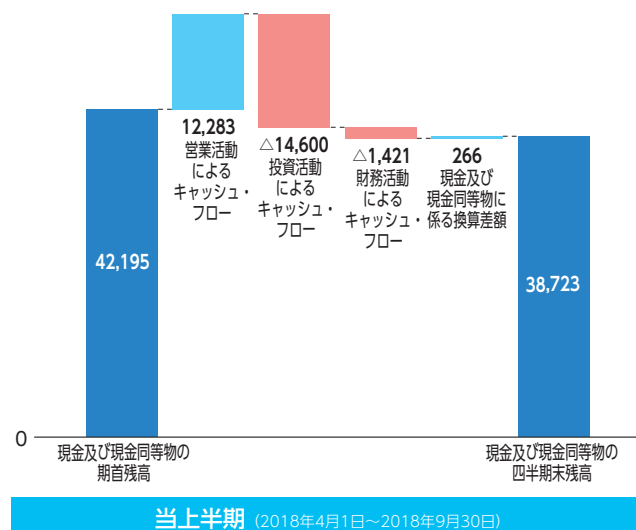
連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



会社情報 株式情報 (2018年9月30日現在)

会社概要

社名 カルビー株式会社
 本社所在地 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3
 丸の内トラストタワー本館22階
 設立 1949年4月30日
 従業員数 1,741名(連結3,650名)
 ※臨時従業員は含んでおりません。

役員

代表取締役社長 伊藤 秀二 ① ※ 取締役 ウェイウェイ・ヤオ ⑥
 ※ 取締役 茂木 友三郎 ② * 常勤監査役 石田 正 ⑦
 ※ 取締役 高原 豪久 ③ * 監査役 大江 修子 ⑧
 ※ 取締役 福島 敦子 ④ * 監査役 出村 泰三 ⑨
 ※ 取締役 宮内 義彦 ⑤

※社外取締役 *社外監査役

役員一覧



株式の状況

発行可能株式総数 176,000,000株
 発行済株式の総数 133,917,800株
 株主数 28,846名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
FRITO-LAY GLOBAL INVESTMENTS B.V.	26,800	20.01
一般社団法人幹の会	22,660	16.92
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	7,066	5.28
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	3,189	2.38
BNYM AS AGT	2,516	1.88

所有者別分布状況

外国法人等 48.1%	国内法人 24.6%	個人その他 14.1%	金融機関 12.8%
証券会社 0.5%			

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月開催
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 (郵便物送付先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 (電話照会先) 0120-232-711 (通話料無料)

特別口座の
 口座管理機関
 (電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社
 0120-782-031 (通話料無料)

公告方法 電子公告により行います。
 (下記の当社ホームページに掲載いたします。)
<http://www.calbee.co.jp/>
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって
 電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行きます。





コンセプトショップのご紹介

カルビープラス限定『釜揚げチップス』、地域の味を各店舗限定で続々発売中 カリカリとした食感で噛むほどに味わい深いポテトチップス



カルビープラス東京駅店、原宿店、神戸店のみの展開から、2018年度は北海道地区、海老名店、大阪地区、広島店、沖縄店、京都店と店舗を拡大し、全国9種類の味わいを取り揃えました。

各地域の特徴をいかしたおいしさとパッケージデザインで、国内のお客様はもちろん、インバウンド需要も喚起していきます。

ここでしか買えない地域・店舗限定発売です。

● 店舗情報
<http://www.calbee.co.jp/calbeestore/shop/>



カルビープラス 京都に出店！

12月5日ジェイアール京都伊勢丹に物販専門店をオープン
 カルビーの直営店だからこそ販売できる、こだわり商品、希少商品が勢ぞろい
 京都伝統の味わい『釜揚げチップスちりめん山椒味』を店舗限定発売

『京都限定』釜揚げチップスちりめん山椒味
 京都のお土産として人気のあるちりめん山椒の味をイメージしました。
 ちりめんの深みのある旨みと山椒のピリッとした辛味をカリッとした食感で楽しめます。

店舗情報
 〒600-8555 京都府京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町
 ジェイアール京都伊勢丹 地下1階
 営業時間:午前10時～午後8時



カルビー株式会社
<http://www.calbee.co.jp/>

